

護衛騎士の
入れ替わり
♀ 女体化♂
ミッション!





シンシア様：
平民出身の私を
何故護衛に？



お父様から
聞いたの

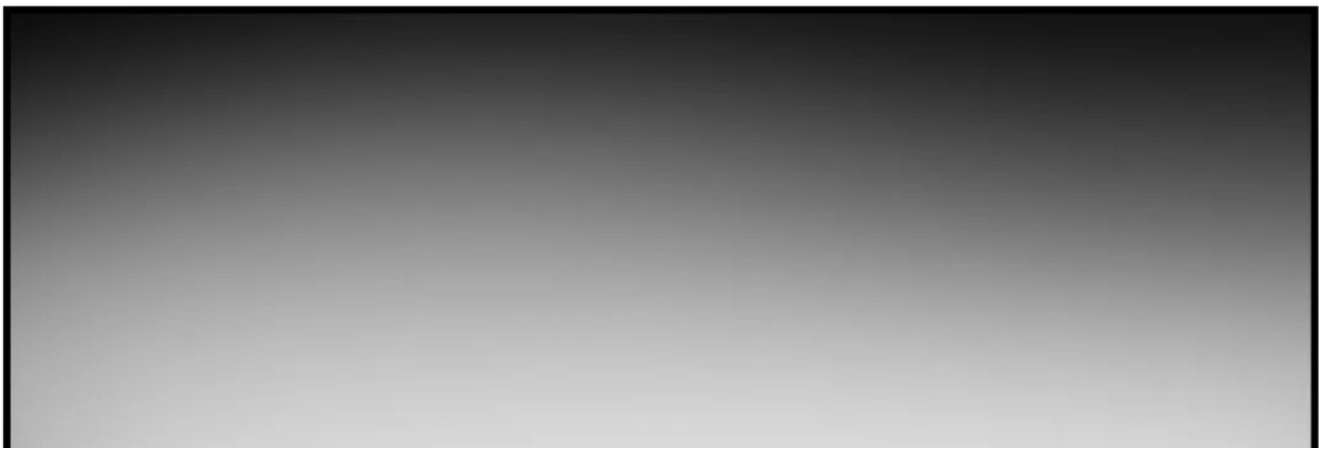
クリフはとても
腕が立つし
私のことを一番に
思っていてくれるって！



だからいつでも
そばに居てね！



私：
あなたのように
強くなりたいの！



結婚を目前にして
貴族令嬢のシンシアが
突如失踪

護衛のクリフは
救出に向かったものの

ぐう…

令嬢を攫ったと見られる
荒くれ者たちに
コテンパンにされて
しまったのであった



馬鹿かこいつ



一人で来たら
そりゃ
やられるだろ



う…



もしかして
護衛のくせに
この女のこと
好きなんじゃねーか？



私は彼女の
幸せのために
絶対に連れて帰る！



…っ
シンシア様は
もうすぐ婚礼を
控えておられる



…はあ
…めんどくせえ

なんか勘違い
してるようだが



俺たちは
この女の体
にゃ
用がねーんだ

しつこく
追われても
困るしな

返してやるよ



やれ



中身はまあ…
本人次第だな

どういう意味…！



!?

何を言って...!

っ





私が代わりに
完璧に婚礼を
遂行して見せます！

シンシア様が
いつ戻ってきても
いいように

考えても
仕方がない…



わからない…
これから何が
起きるかさえ…！
何も…！

は…

…でも女性でも
貴族でもない私には…



いけない…
私としたことが
彼女の体で男泣きを…



ガチャ…

シンシア様…



うやあやあ

こちらに着替えて
いただいて
侯爵様の所へどうぞ

シンシア様の裸…っ!?

そんな…
彼女の裸体なんて…

一生見ることは
無いと思って
いたのに…

心臓が…っ!

ドキドキ





すごく柔らかい...

はま...

もち...

声も...

ん

あ...

シンシア様の
声だ...



は...

は...

あ...

あ...



胸を触っていただけなのに
こんなに濡れてる…



あああ

ビクッ♡

チクッ♡



これ全部

シンシア様から
出てるのか…



もっと
触りたい…♡



あつだ
ダメだ

これすごいっ
♡

何か一気に
こみあげて…っ



ほい…
婚礼の儀の前に
自慰かね？



トントン



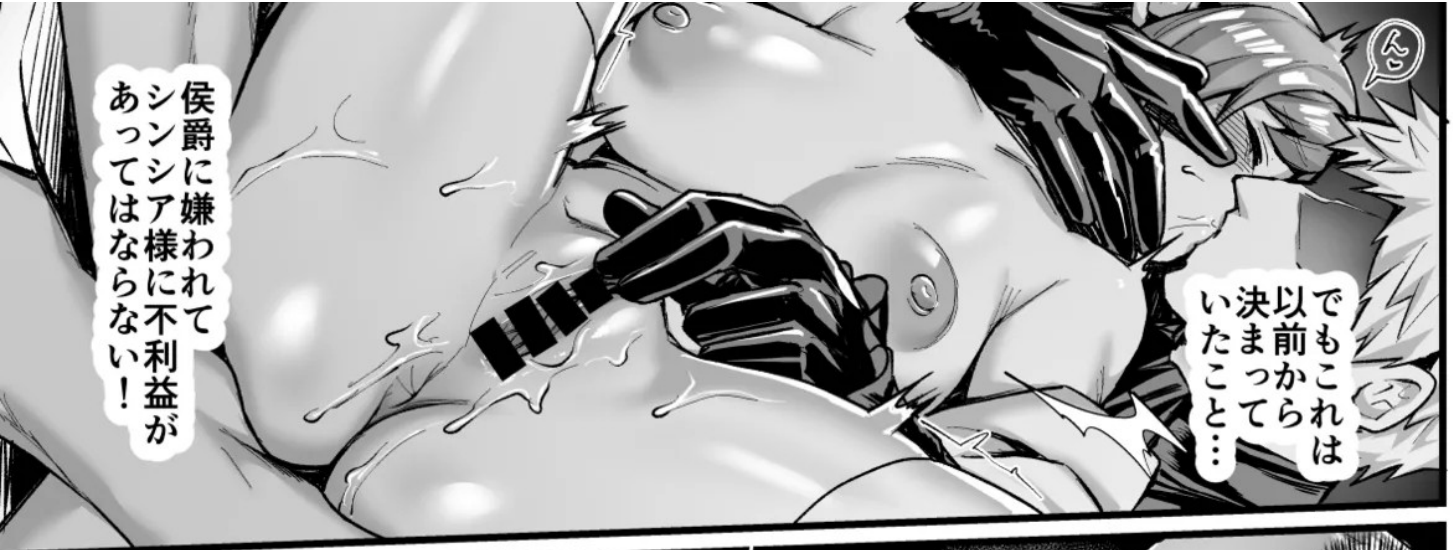


もしかして...
婚礼の儀って...



婚約者とはいえ
そんなに簡単に
シンシア様の体に
触れるなんて...!

セックス!!



侯爵に嫌われて
シンシア様に不利益が
あつてはならない!

でもこれは
以前から
決まつて
いたこと...



素直になつた
シンシアは
とても
かわいらしいな

よしよし
やさしくして
あげよう...



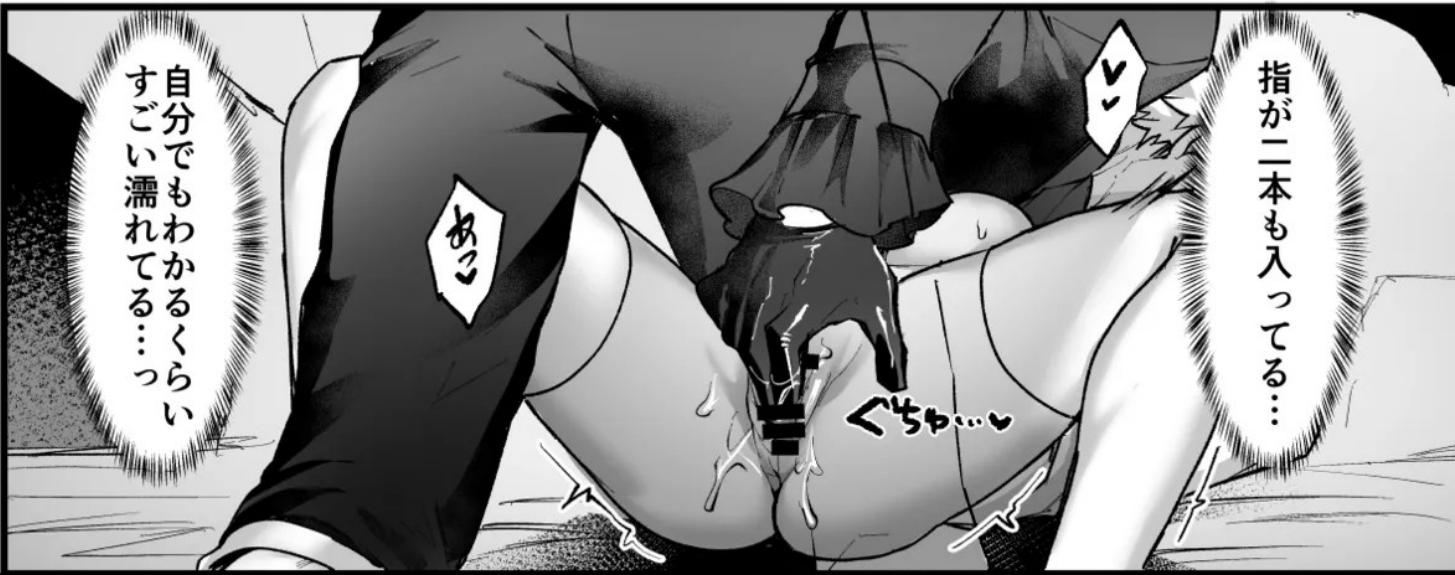
受け入れ
なければ!

クロード様...
どうかやさしく...



シンシア様の
ためにも...!

絶対デカイ...







こんなものを
シンシア様の中に…？

や…
やっぱり大きい…



押し広げられてる…っ

おっ
おまき



少々キツいが
前戯は十分だったようだね

あ…くる…っ

ビュッ



あ…これ
軽く絶頂してるのか…♡

はー♡

はー♡

はー♡

やっとイけた…♡

入れただけで
コレなんて

はあ♡

はあ♡

癖になりそう…

うっ♡

グッ♡

グッ♡

おあ♡

おあ♡

!?

はっ♡

お♡

お♡



やはり最初は
私のモノで
イって貰わないとね
中が締まって
良い感じだよ

シンシア様の体
何度もイって…



気持ち良すぎて…

腰が…勝手に…っ

あゝ

ぬち

ぬち



これすき...♡

はー

自分で動くとは...
何とも健気な...



女性体は
こんなに
気持ち良いのか...

それとも
シンシア様が特別...?

ぐちゅ...
ぐちゅ...



私をもっと
気持ちよくして
あげよう

ぐちゅ...
ぐちゅ...



いくの止まらないっ♡



ズンズン

ズンズン

!!

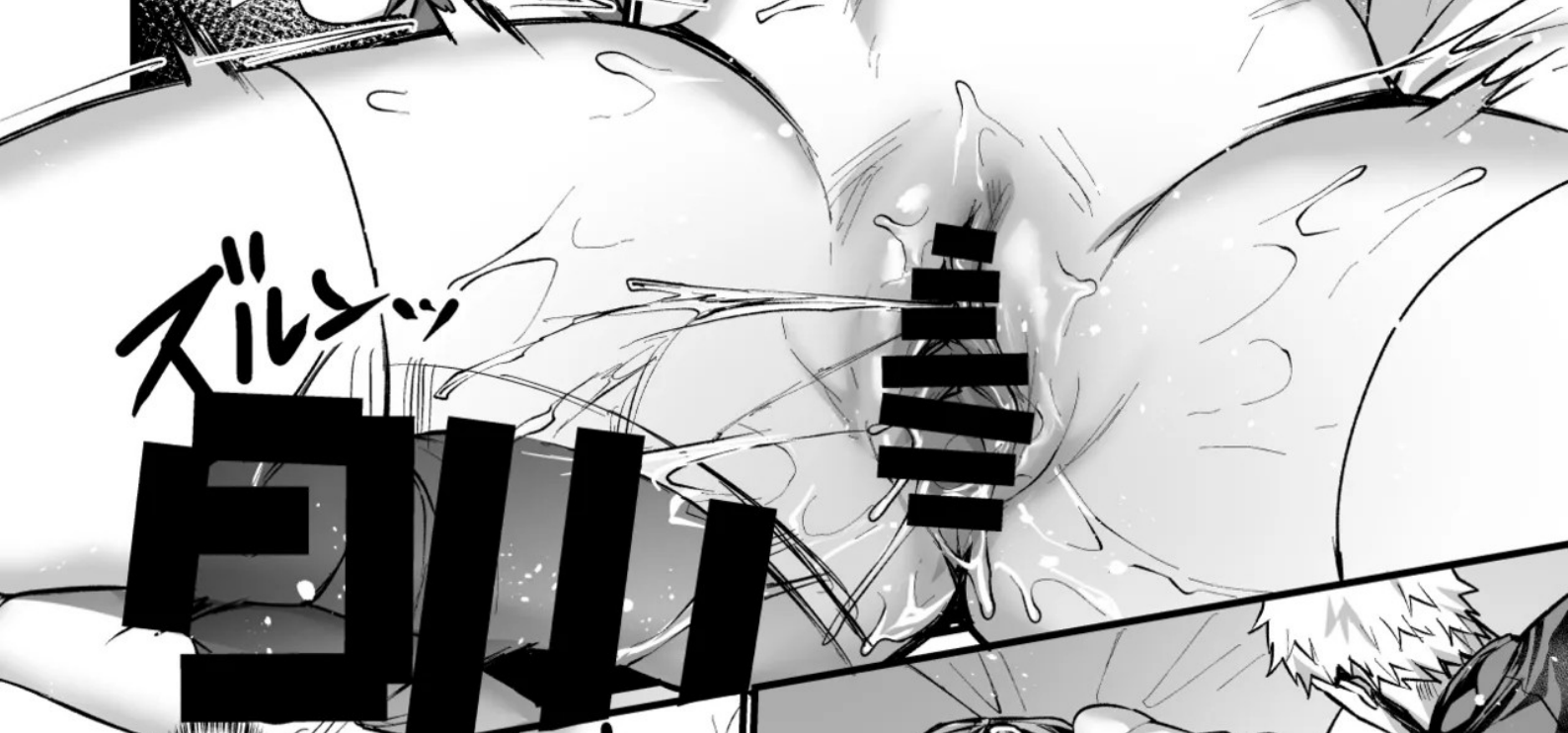


はあ

はあ

恥ずかしい…

漏らしてる…?



スルッ

ズンズン

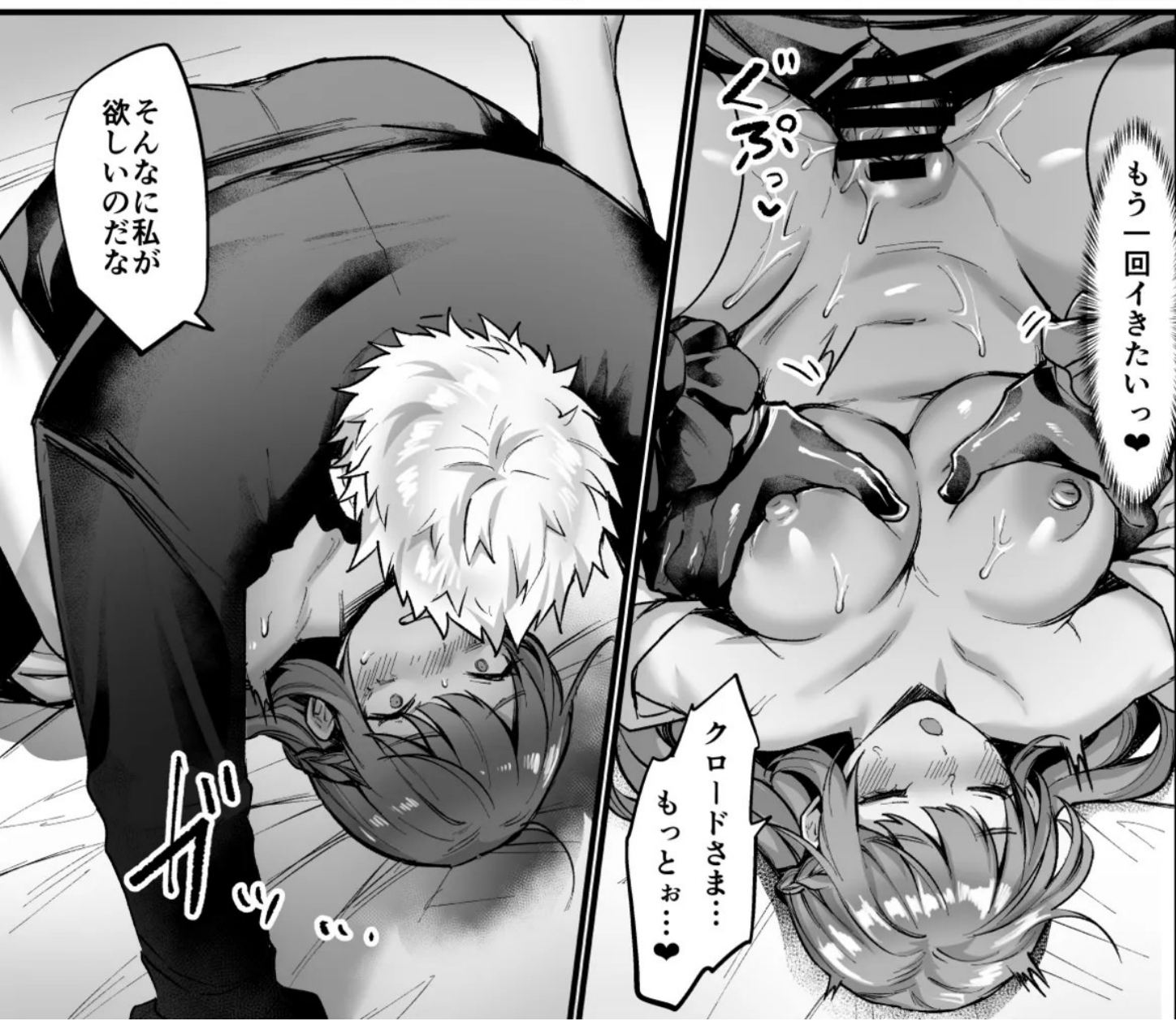
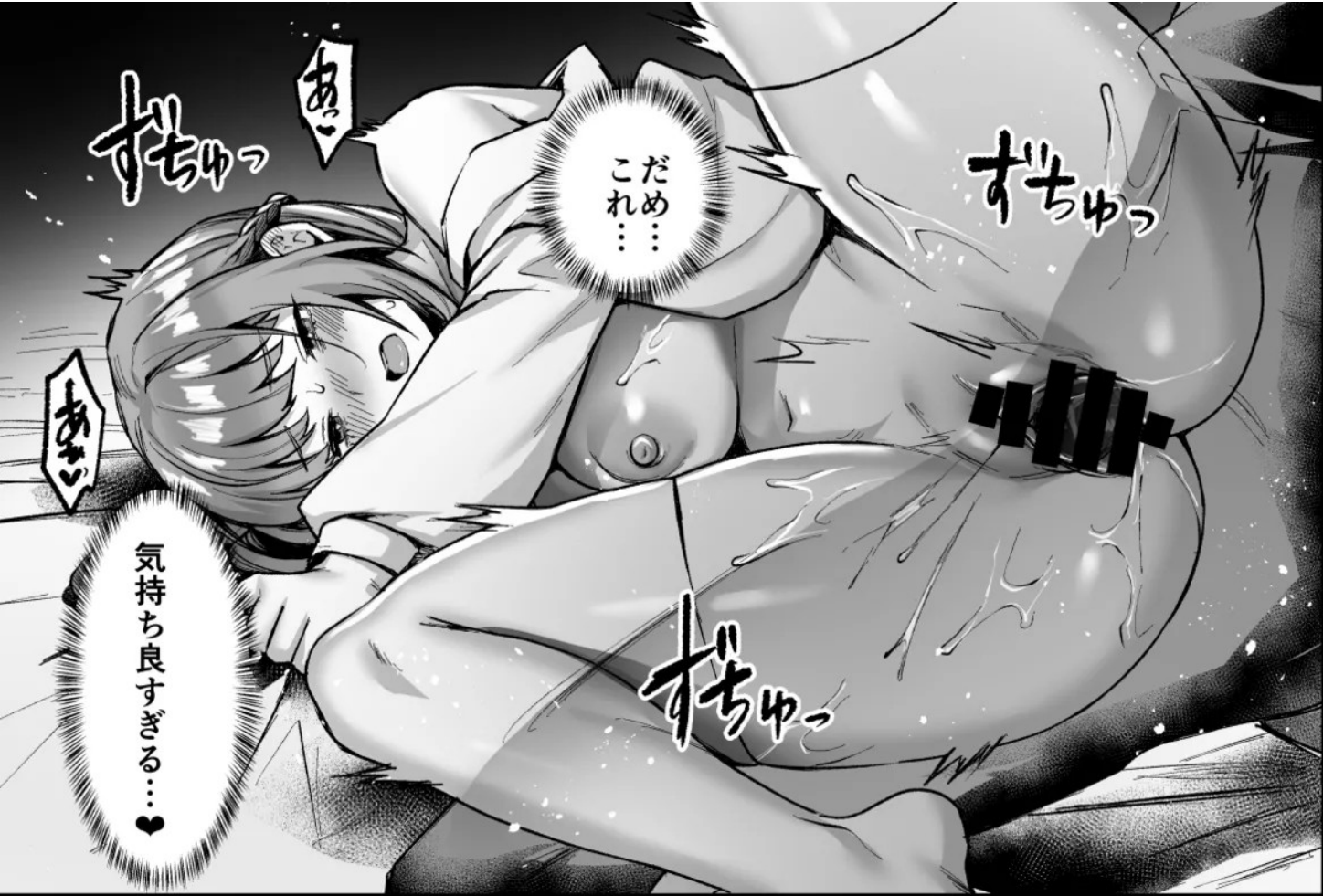


むいっ

まだ
イってるのに…っ♡



こらこら
抜いたら
ダメじゃないか



そうだな

ぽちゅっ♡

はいっ♡
欲しいですっ♡

クロード様の子種
たくさんくださいっ♡

もう子供も
作ってしまおうか

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

おし

ぬぼっ

ぽちゅっ♡

ぬぼっ

んがっ♡

シンシア様が種付け
されるっ♡



クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ

クキキキキキ



んー…
まだ出るなあ…



中に出されてる…



妊娠してしまう…




シンシア様が…

ど〜ん
ど〜ん…



は〜

は〜



それから…


侯爵の妻としての
生活がはじまった

もちろん
毎日のように
クロード様への奉仕を
している




私が私の
理想のシンシア様を
作り上げて
しまっているのだ





シンシア様の
いやらしい姿を
想像すると

それだけで
イきそうなほど
興奮してしまう…



もしシンシア様が…

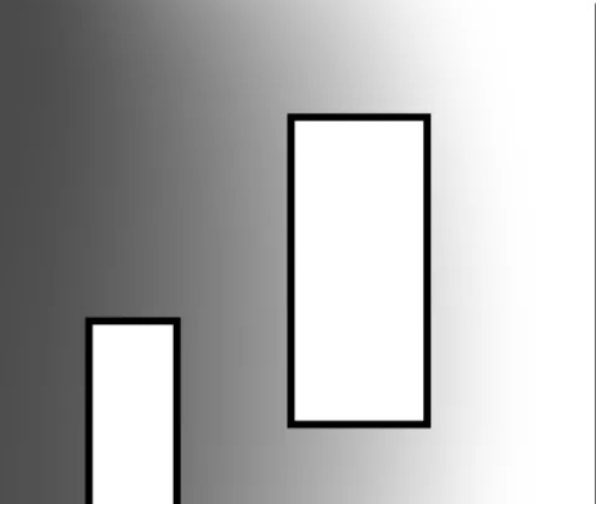
清楚な妻を演じながら

クロードさまあつ
早くペニス
が欲しいです♡

毎日性行為を
強請っていたら…と…



シンシア様の体を
悦ばせたいと
自分に言い聞かせて



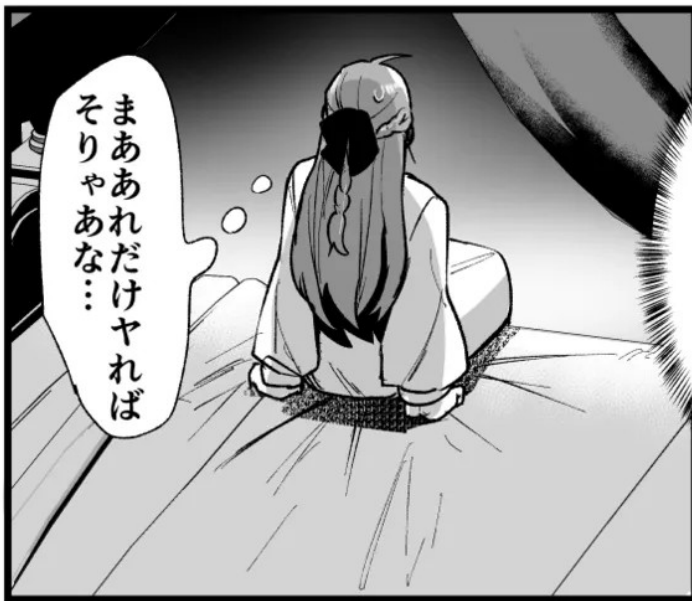
私は性行為に
溺れていった…





はあ…

どうしよう…

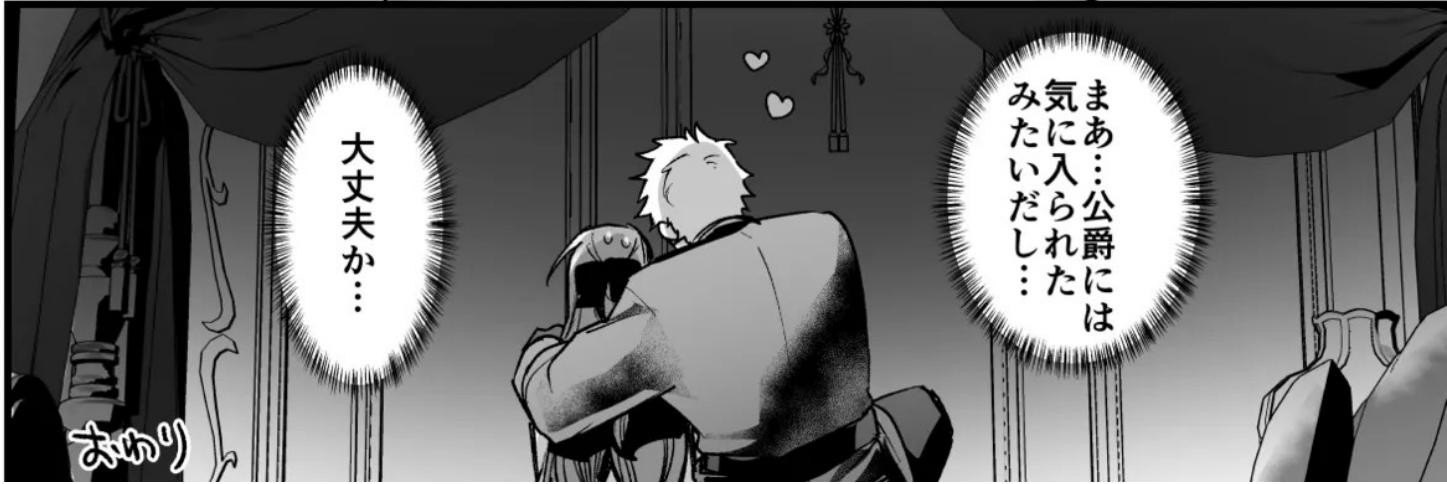


まああれだけやれば
そりゃあな…

シンシア様が
帰ってきたら
困惑するだろうな…



もうすぐ
産まれるね♡



大丈夫か…

まあ…公爵には
気に入られた
みたいだし…

おわり



シンシア



クリフ

とある貴族令嬢。
クロードの嫁候補。
かなり一方的な婚姻だったようで
シンシアはクロードのことが
好きではないようだ。
今回の件も自分の意思で逃げ出す。
クリフには感謝しつつ、
この体のまま逃げ切りたい。

シンシアの護衛
平民出身だがシンシアの父に
気に入られ直属の護衛になる。
シンシアのことが気になる。
シンシアの体になってからは
自分自身がクリフなのかシンシアなのか
よくわからなくなっている様子。



侯爵 クロード

体が大きすぎて顔がよく見えない。
かなりの武勲を立てたらしく
顔の傷もその時のものらしい。
怖い。

毎日子作り生活に
慣れたころ…

おまけの
3+1
でか

「おまけの3+1でか」



なんだか
まだ夢心地だ…

どんな恥ずかしいことも
出来てしまう…

ドキッ
ドキッ

ふむ…
先ほどまで自慰して
いたのか
準備万端なようだね

自分がシンシア様
だと思ったら

クロード様…
今日もお願いいたします…♡

しかし

たまにはこっちの穴も
良いのではないかな？

あーっ

にゅるっ♡
にゅるっ♡

ズッ
ズッ
ズッ

いっ
いっ
いっ



あつ…でも
きもちいいかも…♡

トヤッ
トヤッ

ふい

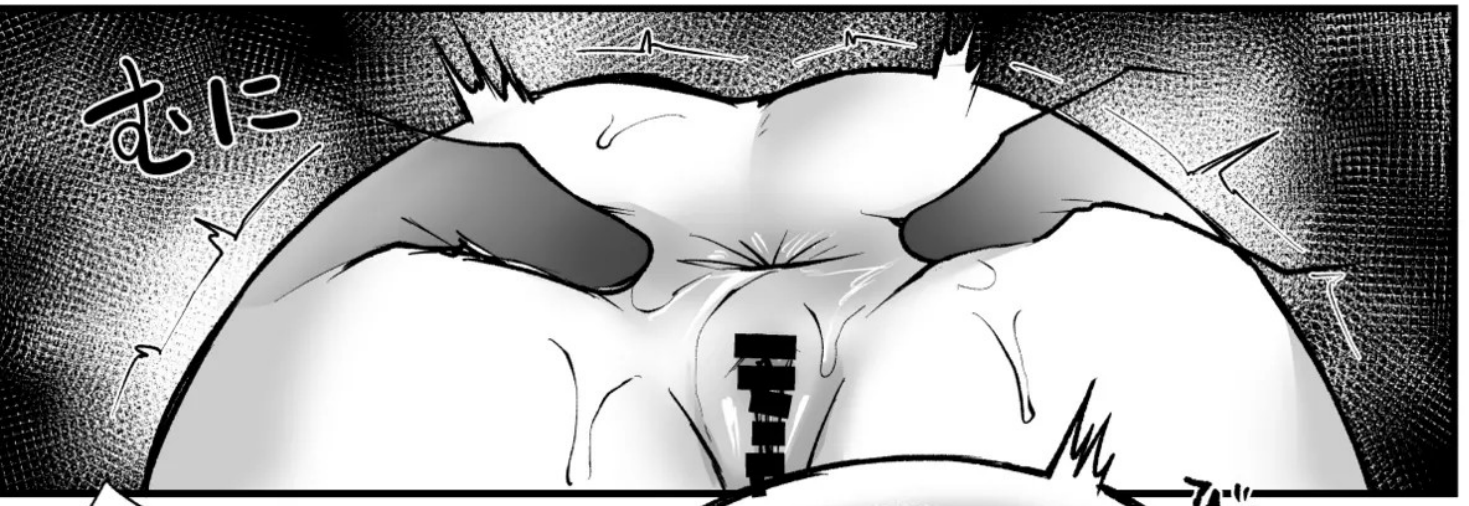
んん



尻…はっ

＜ちゅ
＜ちゅ

さすがに
恥ずかしすぎるっ！



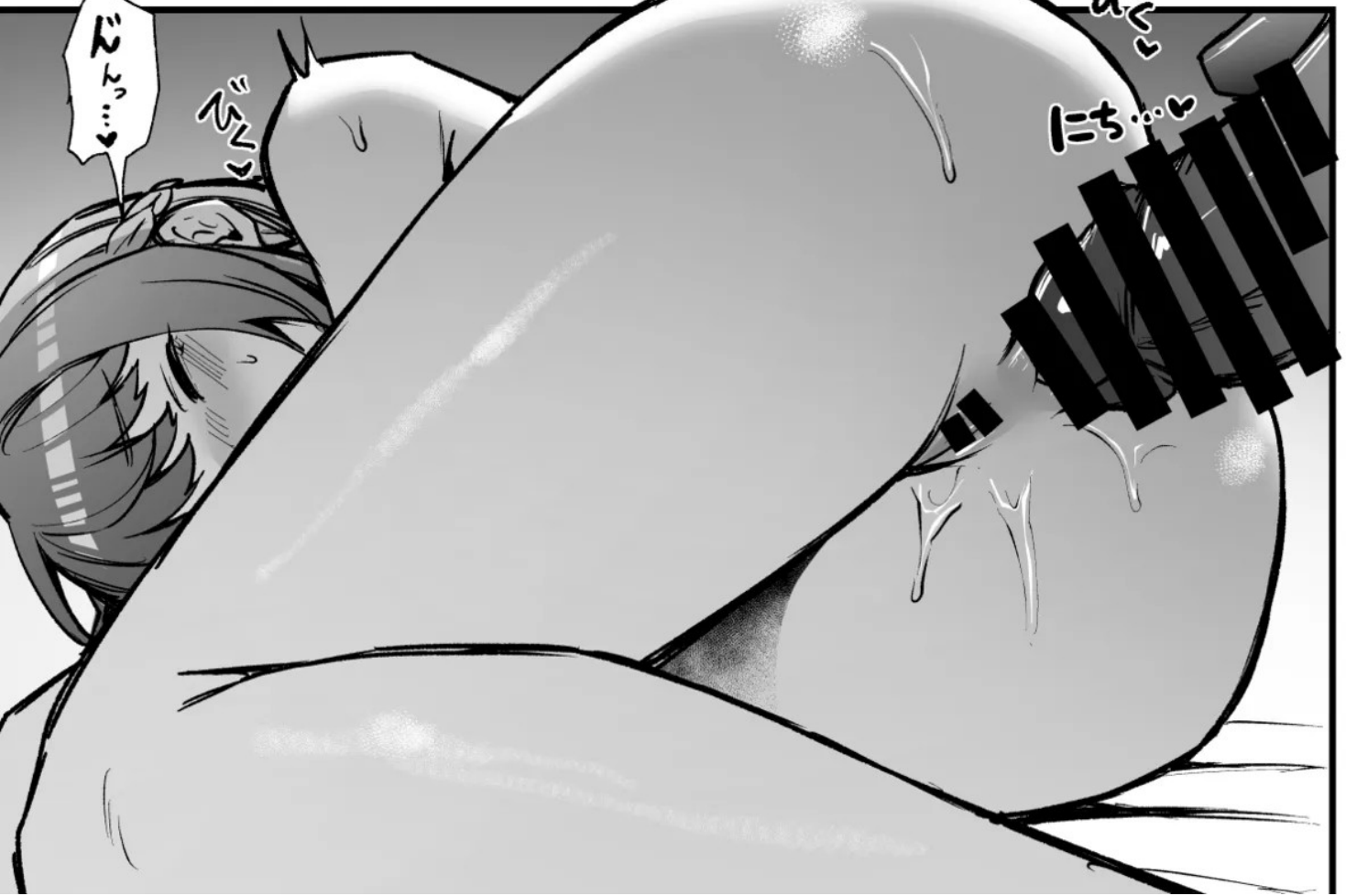
むに

んん…♡

んん

ひん

にち…♡

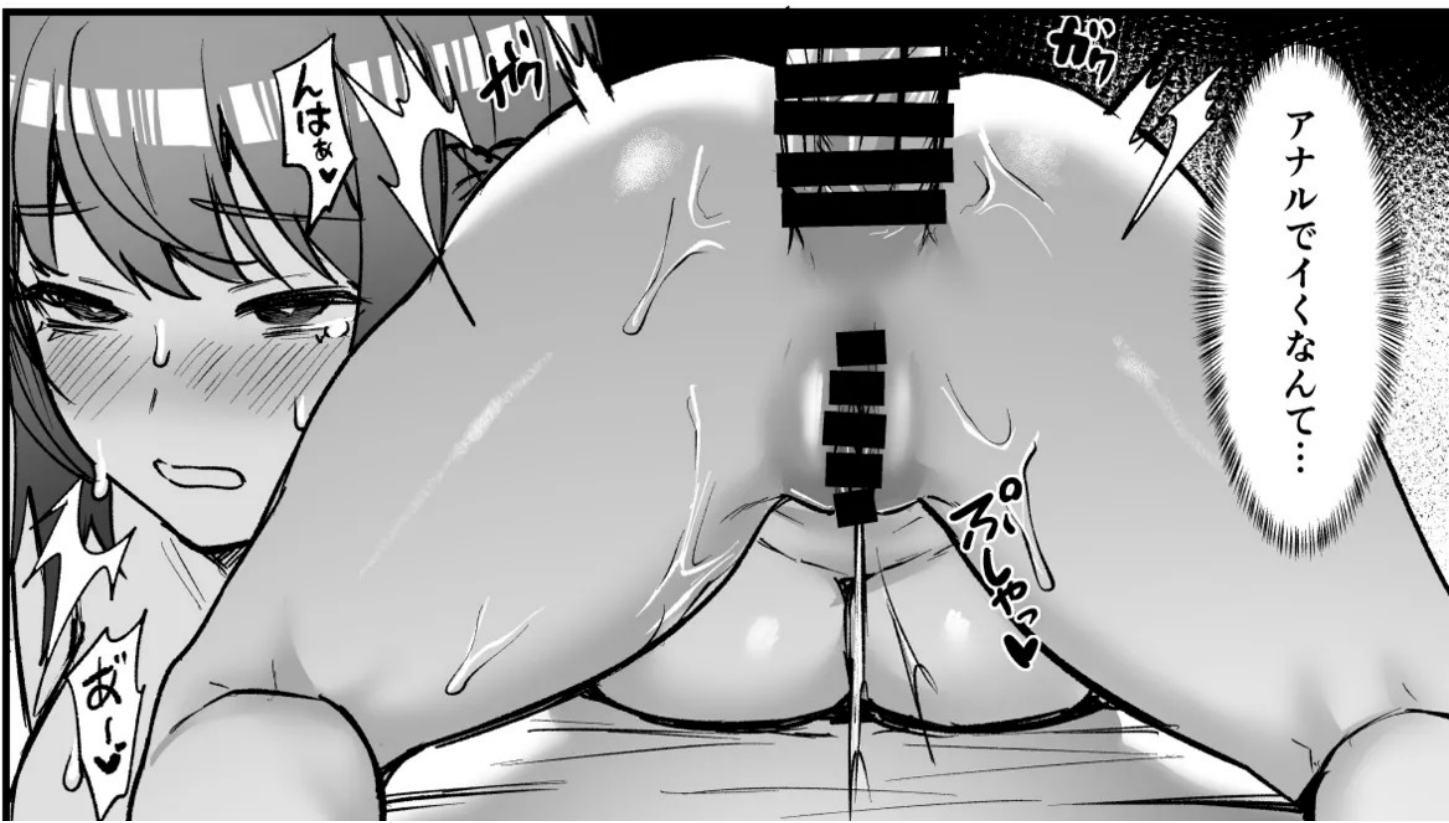


んん…♡

んん

ひん

にち…♡





中がぎゅうぎゅう動いて
たまらないよ

シンシアはイってるのが
わかりやすいなあ



君がどんどん
スケベになってくれて
私は本当にうれしい

はー

はー

次は外でもするかい？



ちぎって
クワッ

え...

何れ
の体
に
した
の!?

いんちんが
へんちんたぞ!!

ニニ



おれが
入った

クワッ

入れ替わり時に
対面したら
ニニ(体クワ)は
おれがみてる
と思いきや
(おれの方)

本編の

一方そのころ ミニは...

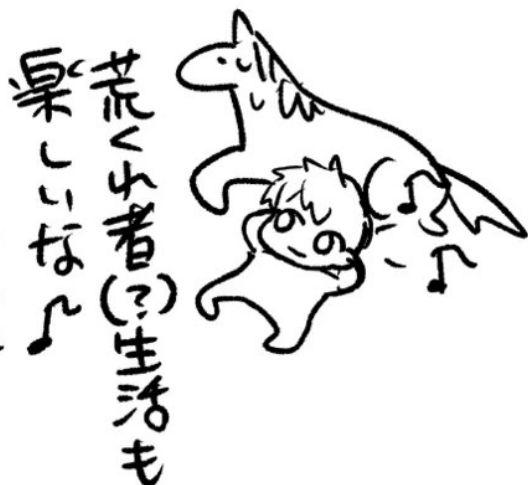
大丈夫でしょー!!
私本人が書い
てるから!!

体はクリアだけ

なぞなぞ!!

南亮の後ろ盾に

貴族が



大感謝

女の子が
良かったナ...

役には
立たナ...

メンバー
オニナ...

